

旭小 6年生保護者様

令和3年度6年生修学旅行について

盛夏の候、保護者の皆さまには、旭小学校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、7月2日の「修学旅行説明会」には、多くの保護者の皆さまに出席いただきました。子ども達と6年生職員と一緒に考えた「新しい修学旅行プラン」について、6年生の子ども達の想いを中心に話しました。説明会に参加していただきました保護者の皆さまの様子や、後日提出していただいたアンケートの内容から、令和3年度の修学旅行について、以下のように決定いたしました。

- 1 概要 「日帰り修学旅行」2日 計画は子どもたちが立てる
- 2 期日 ・11月5日(金)・11月6日(土)を基本に旅行日を2日、決定します。
・多くの子が参加できるように、2日間は離して設定したいと思っています。
- 3 行き先 ・子ども達が学習の一環として行き先を決定します(目安：9月末まで)
・旅行先や行程は、現地の感染状況を踏まえて子どもたちが計画します。
・教師が子どもの活動を見届けると共に、旅行社のアドバイスももらうようにします。
- 4 料金 ・日帰り2日分の旅行代となります。
・1日分はそれぞれの行き先(距離や入場料)によって決まります。
・2回合わせても、もとの修学旅行代の25000円を大きく超えない見込みです。
・日帰り旅行のキャンセル料は以下の通りです。

出発の10日前	旅行代金の20%
7日前	30%
前日	40%
当日	50%

- 5 同意書の提出
 - ・旅行プランが決定しましたら、詳細や同意書を配付します。修学旅行の参加に同意いただける場合は、提出ください。

※ 3分の2以上の保護者の同意が得られなかった場合は、旅行はキャンセルします。

- 6 その他として(説明会当日、保護者の皆さまと共通理解したこと)

本校在籍児童又は職員の感染判明により、旅行的行事が中止になったとしても、それは誰にでも起こりえることと了解し、そのことについての詮索、噂話、責めるような発言、発信をするなど、いわゆるバッシングと言われる行為は一切行いません。子どもにも絶対に行わないよう指導します。

今回の修学旅行の実施で、最悪のケースは、本校在籍児童又は職員の誰かの感染が判明したことにより中止となった場合に、何らかの形で個人や家族が特定されてしまい、責任を追及されることにより傷つく人が出ることです。

そうなったときの、本人やご家族の精神的負担の大きさは想像を絶するものがあります。たとえ実際には誰一人責めなくても「あの子のせいで行けなかった」と言われているような疑心暗鬼や、「自分のせいで6年生の修学旅行が中止になった」という自責の念は本人とご家族の心に深く刻まれてしまい、取り返しのつかない事態にすら結びつきかねません。

このリスクがゼロになることはありません。そうであるならば、現時点で中止と判断すべきかもしれません。しかし、文部科学省から実施にむけた資料が紹介されていること、何より児童にとって強く思い出に残る行事であることを踏まえ、本校も実施を前提として検討しています。

児童・家族・職員、皆が安心安全であることを第一優先とし、上記下線部について共通理解の下、ご賛同頂きますようお願いいたします。

7 保護者からのご意見（提出してくださった方、全員分）

<p>今まで通りの修学旅行ができなくて、あきらめているのではなく、新しい修学旅行の形を子ども達と先生で考えて案を作っておられ、大変驚きました。1 日分の日帰りだけでなく、しっかり2日分という意見、すばらしかったです。無事に行けることを願います。</p>
<p>先生方の想いに涙が出ました。子ども達を想う気持ちが本当に嬉しかったです。前を向いて、いい修学旅行にしたいと考えている子どもたちを静かに応援したいと思います。自分たちで考え、自分たちで決める修学旅行なんて、本当に実現出来たら、素敵すぎます✦✧ ありがとうございました。</p>
<p>感染リスクを考えると私も日帰り旅行がいいと思います。学年のみなさんで沢山話し合って、楽しい修学旅行を企画してください。それまでにコロナが落ち着いてくれるように願っています。</p>
<p>金曜日は、ありがとうございました。子ども達の意見を真意に受け止めていただけ、とても嬉しく思いました。古田先生の熱い思いが直に聞け、とても感動しました。子ども達の満足できる修学旅行になることを願っています。</p>
<p>今後のコロナの感染状況がどうなるかは分かりませんが、日帰りでも子ども達にとって小学校生活最後の思い出作りとして、旅行に行く方向で考えていただき、先生方には感謝しています。 行き先も子ども達で相談して考えられるので、楽しみも増してとても良いと思います。</p>
<p>11月、まだ先なので全く予想できません。そんな中、やはり子どもの希望を優先したいと思います。日帰りでも行かせてあげたい…。みんなでいろいろ考えたこと、話したこと全て必ず良い思い出になるはず。</p>
<p>子ども達が行き先を決めることは、すごく良いことだと思います。修学旅行のねらいからはずれている行き先に決定しても（例えば遊園地）、旅行として行ってほしいです。 行き先によって出発時間が早かったり解散時刻が遅くなったとしても、子どもが一番行きたい場所へ連れて行ってあげて欲しいです。</p>
<p>説明会を開いていただき、ありがとうございました。説明というより、先生方や子ども達の考えを直接知ることができて、とても嬉しかったです。「子ども達を信じてみよう」という先生方の言葉が私にとっても、とても嬉しく、限られた範囲の中でできることを見つけて動いてくださることに感激しました。前を向く子ども達に寄り添って、私たち保護者もできる限りの努力をしようと思えました。 なかなか学校に行くことができない中で、今回のようにみんなで集まれたことが嬉しかったです。旭小として、先生方が同じ方向を見て一致団結していると感じました。修学旅行、2倍楽しめることを願っています。みんなで、成功させましょう。</p>
<p>先日は出席できませんでしたが、説明会の資料を読ませて頂き、先生方にはいろいろと考えて頂き、心より感謝します。どの様な形であれ、子ども達が楽しい思い出を残せることが一番です。</p>
<p>古田先生の子ども達を想う気持ちに、こちら目頭が熱くなりました。子ども達が納得して、旅行の日を迎えられるよう、お願いします。 一つお願いがあります。本来予定されていた修学旅行の旅程を教えていただけないでしょうか。状況が落ち着いたら、子どもと行きたいです。よろしく願いいたします。</p>



～予定されていた修学旅行プランです～

- 1日目 旭小・・・京都市内班別研修（金閣寺・清水寺・二条城 など）・・・旅館
- 2日目 旅館・・・東大寺・奈良公園（二月堂・春日大社など）・・・法隆寺・・・旭小